

# 前言語期乳児における規範違反者の集団属性に基づいた 選択的な社会的評価 (中間報告)

名古屋大学大学院 情報学研究科 尾野 有起良

## Selective Social Evaluation of Norm Violators Based on Group Attributes in Preverbal Infants

Graduate school of informatics, Nagoya University, ONO, Akira

### 要約

規範は、ヒトの大規模で協力的な社会の構築・維持に寄与していると考えられている。規範は、集団内で共有されている恣意的なルールに基づく集団規範と善悪行動など文化を問わずにヒトが従うべきだと考えている道徳規範の2つに大別されることがある。幼い子どもでも、集団規範と道徳規範を区別し、集団規範は所属している集団メンバーのみがネガティブに評価され、道徳規範は集団の所属に関係なくネガティブに評価されることを理解している。しかし、前言語期乳児が、そのような違反者の集団の所属と規範の種類を考慮した選択的な社会的評価を行うかどうかは明らかではない。本研究では、前言語期乳児が、集団規範に関しては、違反者が所属している集団メンバーのみからネガティブに振る舞われることを期待し、道徳規範に関しては、集団の所属に関係なく、ネガティブに振る舞われることを期待するかどうかを実験的に検討することを目的とする。

**【キーワード】 社会規範, 集団規範, 道徳規範, 社会的評価, 集団属性, 前言語期乳児**

### Abstract

Norms are considered essential for the construction and maintenance of large-scale cooperative human societies. Broadly, norms can be categorized into two types: group norms, which represent arbitrary rules shared within a group, and moral norms, which are perceived as universal principles of right and wrong that individuals should follow irrespective of cultural context. Even young children can differentiate between group norms and moral norms, recognizing that violations of group norms are negatively evaluated only by members of their specific group. In contrast, violations of moral norms are negatively evaluated universally, regardless of group affiliation. However, it remains unclear whether preverbal infants exhibit selective social evaluations based on the violator's group membership and the type of norm violated. This study aims to experimentally investigate whether preverbal infants expect violators of group norms to be negatively treated solely by members of their group. In contrast,

violators of moral norms are anticipated to be negatively treated irrespective of group membership.

**【Keywords】 Social norm, group norm, moral norm, social evaluation, group affiliation, preverbal infant**

## 問題と目的

我々は、集団の行動に従う傾向がある。このような集団の行動に従う傾向を説明するものに規範がある。規範は、集団内で共有され、強制される行動基準であり (Chudek & Henrich, 2011)、集団の行動に従わないメンバーは社会的に制裁される (Fehr & Fischbacher, 2004b)。規範違反者への制裁はヒトの大規模で協力的な社会の構築・維持に寄与しており (Fehr & Fischbacher, 2004a, 2004b)、それは文化普遍的にみられる (Henrich et al., 2006)。

規範は、哲学、社会学、心理学など多くの分野で研究されている学際的な分野であるが (Horne & Mollborn, 2024)、その中でも発達心理学は、子どもを対象に、ヒトがいつ・どのように規範を獲得し、適用していくのかに注目し、それらの知見を積み上げてきた (Schmidt & Rakoczy, 2023)。なぜなら、規範はヒトの社会的交流における重要な役割を果たしており、初めて社会集団に参加する可能性が高い子どもにとって、集団から有能なメンバーとして受け入れられる上で非常に重要な発達課題であるからである (Diesendruck & Markson, 2011)。そして、近年は、前言語期乳児を対象に、ヒトが規範をいつ頃から理解し始めるのかを解明する取り組みが進められている (Hamlin et al., 2007, 2011; Kanakogi et al., 2013, 2022; Köster & Hepach, 2024)。

前言語期乳児でさえ規範に関する感受性を有していることを示した研究がある。例えば、6ヶ月児と10ヶ月児は、他者の目標を妨害するキャラクターよりも他者の目標を助けてあげるキャラクターを好む (Hamlin et al., 2007)。10ヶ月児は、2者間の攻撃的な相互作用を目撃した後に、攻撃者を避け、犠牲者を選好し、犠牲者に対して原初的同情心を示すことが示唆されている (Kanakogi et al., 2013)。これらは、道徳規範と言われ、前言語期乳児も行動の良し悪しから他者を評価することができることが示唆されている。興味深いことに、8ヶ月児は、道徳規範違反者に対してネガティブに振る舞う人形を好み (Hamlin et al., 2011)、さらに8ヶ月児は2者間の攻撃的相互作用を目撃した後で、自らの視線を利用して攻撃者に対してネガティブに振る舞う (Kanakogi et al., 2022)。

上述した道徳規範以外にも、ヒトは発達初期から集団の恣意的なルールに基づく集団規範に関する感受性を有していることが示唆されている。3歳児は、大人から教えられたルールに従わない他者に対して、他者の行動を修正したり、言語的な抗議をしたりする (Rakoczy et al., 2008)。また、4歳児は明示的に大人からルールを教えられなくても、集団といった手がかりを利用して、集団規範を推測する。例えば、子ども自身がその集団に所属していなくても、集団メンバーが共通して行っている行動から逸脱したメンバーをネガティブに評価することが明らかになっている (Van Wye et al., 2020)。さらに、より幼い前言語期乳児も集団規範を理解していることを示唆する研究がある。8ヶ月児から、同じ集団メンバーは同じ行動をすることを期待し (Powell & Spelke, 2013)、11ヶ月児に

なると、集団の行動に従ったメンバーが他のメンバーからポジティブに、また従わなかったメンバーがネガティブに振る舞われることを期待することが示されている (Köster & Hepach, 2024)。

以上のことから、ヒトは前言語期乳児から道徳規範や集団規範を理解していることが明らかにされている。一方で、それらの規範は、違反の深刻さの程度、規範が適用される範囲など、様々な側面から区別されることがある。例えば、子どもは、集団規範違反よりも道徳規範違反の方が深刻で、罰に値し、文化普遍で、権威に左右されないと判断する (Smetana et al., 2018)。そして、それらの区別は、子どもの行動にも現れる。3歳児は、道徳規範違反者に対しては自集団か他集団か関係なく抗議するのに対し、集団規範違反者は自集団のメンバーのみに抗議する (Schmidt et al., 2012)。しかし、前言語期乳児が集団規範と道徳規範を区別し、違反者に対して選択的な社会的評価 (i.e., 違反者をネガティブに、遵守者をポジティブに評価) するかどうかを示した研究は未だに存在していない。

そこで、本研究は、前言語期乳児が、規範違反者の集団の所属と規範の種類を考慮した選択的な社会的評価を行うかどうかを実験的に解明することを目的とする。具体的には、前言語期乳児が、集団規範に関しては、その規範は自集団メンバーのみに適用され、その集団に所属していない他集団のメンバーには適用されないこと、道徳規範に関しては、自集団・他集団関係なく適用されることを期待するかどうかを調べる。

## 方 法

### 参加者

先行研究に基づき、11-12ヶ月児を対象に実験を実施する (Köster & Hepach, 2024; Powell & Spelke, 2013)。

### 手続き

本研究では期待違反法といった手法を用い、参加児に2つの結末 (期待通りイベント / 期待違反イベント) が伴うアニメーションの刺激を呈示する。まず、期待通りイベントでは、特定の規範に違反したメンバーに対して他のメンバーがネガティブに振る舞う映像を乳児に呈示する。期待違反イベントでは、特定の規範を遵守したメンバーが他のメンバーからネガティブに振る舞われる映像を乳児に呈示する。これらの2つの映像の注視時間 (瞳孔の拡張) を測定する。

## 現在の進捗状況

現在、実験に使用する刺激の作成が終了し、本実験に参加する参加者をリクルートしている段階である。2025年1月から実験を開始する。

## 引用文献

- Chudek, M., & Henrich, J. (2011). Culture-gene coevolution, norm-psychology and the emergence of human prosociality. In *Trends in Cognitive Sciences* (Vol. 15, Issue 5, pp. 218–226).  
<https://doi.org/10.1016/j.tics.2011.03.003>
- Diesendruck, G., & Markson, L. (2011). Children’s assumption of the conventionality of culture. *Child Development Perspectives*, 5 (3), 189–195.  
<https://doi.org/10.1111/j.1750-8606.2010.00156.x>
- Fehr, E., & Fischbacher, U. (2004a). Social norms and human cooperation. In *Trends in Cognitive Sciences* (Vol. 8, Issue 4, pp. 185–190).  
<https://doi.org/10.1016/j.tics.2004.02.007>
- Fehr, E., & Fischbacher, U. (2004b). Third-party punishment and social norms. *Evolution and Human Behavior*, 25 (2), 63–87.  
[https://doi.org/10.1016/S1090-5138\(04\)00005-4](https://doi.org/10.1016/S1090-5138(04)00005-4)
- Hamlin, J. K., Wynn, K., & Bloom, P. (2007). Social evaluation by preverbal infants. *Nature*, 450 (7169), 557–559.  
<https://doi.org/10.1038/nature06288>
- Hamlin, J. K., Wynn, K., Bloom, P., & Mahajan, N. (2011). How infants and toddlers react to antisocial others. *Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America*, 108 (50), 19931–19936.  
<https://doi.org/10.1073/pnas.1110306108>
- Henrich, J., McElreath, R., Barr, A., Ensminger, J., Barrett, C., Bolyanatz, A., Cardaroas, J. C., Gurven, M., Gwako, E., Henrich, N., Lesoronol, C., Marlowe, F., Tracer, D., & Ziker, J. (2006). Costly punishment across human societies. *Science*, 312 (5781), 1767–1770.  
<https://doi.org/10.1126/science.1127333>
- Horne, C., & Mollborn, S. (2024). Norms: An Integrated Framework. *Annual Review of Sociology*.  
<https://doi.org/10.1146/annurev-soc-121919>
- Kanakogi, Y., Miyazaki, M., Takahashi, H., Yamamoto, H., Kobayashi, T., & Hiraki, K. (2022). Third-party punishment by preverbal infants. *Nature Human Behaviour*, 6 (9), 1234–1242.  
<https://doi.org/10.1038/s41562-022-01354-2>
- Kanakogi, Y., Okumura, Y., Inoue, Y., Kitazaki, M., & Itakura, S. (2013). Rudimentary Sympathy in Preverbal Infants: Preference for Others in Distress. *PLoS ONE*, 8 (6).  
<https://doi.org/10.1371/journal.pone.0065292>
- Köster, M., & Hepach, R. (2024). Preverbal infants’ understanding of social norms. *Scientific Reports*, 14 (1).

<https://doi.org/10.1038/s41598-024-53110-3>

- Powell, L. J., & Spelke, E. S. (2013). Preverbal infants expect members of social groups to act alike. *Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America*, *110* (41).  
<https://doi.org/10.1073/pnas.1304326110>
- Rakoczy, H., Warneken, F., & Tomasello, M. (2008). The Sources of Normativity: Young Children's Awareness of the Normative Structure of Games. *Developmental Psychology*, *44* (3), 875–881.  
<https://doi.org/https://doi.org/10.1037/0012-1649.44.3.875>
- Schmidt, M. F. H., & Rakoczy, H. (2023). *Children's Acquisition and Application of Norms*.  
<https://doi.org/10.1146/annurev-devpsych-120621>
- Schmidt, M. F. H., Rakoczy, H., & Tomasello, M. (2012). Young children enforce social norms selectively depending on the violator's group affiliation. *Cognition*, *124* (3), 325–333.  
<https://doi.org/10.1016/j.cognition.2012.06.004>
- Smetana, J. G., Ball, C. L., Jambon, M., & Yoo, H. N. (2018). Are young children's preferences and evaluations of moral and conventional transgressors associated with domain distinctions in judgments? *Journal of Experimental Child Psychology*, *173*, 284–303.  
<https://doi.org/10.1016/j.jecp.2018.04.008>
- Van Wye, E. M., Wang, M., & Roberts, S. O. (2020). Explanations for norm violations affect preschoolers' judgments of norm violators. *Journal of Experimental Psychology: General*.  
<https://doi.org/10.1037/xge0000942>